

株式会社バスクリン × 木曽青峰

バスグッズ考案・パッケージデザイン

木曽青峰高等学校 インテリア科

奥原明日真・村地ひより・渡部サントノ・大原洋人・下條理奈・藤原凌玖・松澤悠月

研究動機

- 社会貢献したいから
- 商品開発に携わってみたいから
- 学びの成果を発揮するため
- 自分自身のスキルアップのため
- 企業連携に興味があるから
- 今後に活かされる経験を積むため

企業連携した理由

自然に寄り添った商品をつくりあげるために

(株)バスクリンさまは入浴剤を販売するだけでなく特定の地域と連携して「環境保全」する活動にも力を入れており、今回の連携プロジェクトはその活動の一環として入浴剤「日本名湯 夢ごころ 木曽福島」のモデルになった温泉地であり自然が豊かな木曽町と連携して地域活性化と商品価値の向上を目的としたものとなっています。そのなかで、わたしたちは実際に木曽町で暮らしている若者として木曽町の魅力を伝えることに加えて、インテリア科の授業で培ってきた木工の知識やデザインに関するスキルを活用して「お風呂に入る大切さ」を伝える入浴剤と一緒に使うバスグッズを考えてみないかと(株)バスクリンの担当の方からお声がけいただきました。

「豊かな自然」の魅力を伝えるために

上記で示した(株)バスクリンさま以外にも天然の木材を使用したバスグッズを開発するうえでの技術や知恵の部分で(株) Tree to Green さまにもお世話になりました。(株) Tree to Green さまは木曽町にある特注家具などの木工製品をつくっている企業です。特注家具の製作以外にも「木育」という木工を通じて人や自然を思いやるきっかけをつくる取り組みにも力を入れています。そのため、今回はプロジェクトの目的にも一致した事業をおこなっている企業として木曽町から紹介していただいて共にプロジェクトをおこなうことになりました。

目的

- 入浴剤と木曽の魅力を伝えられるようなグッズ発案
- インテリア科で学んだことを活かして「木曽の木工作品」を全国に届ける
- 商品を通して入浴する大切さや魅力を多くの人に知らせる

商品について



温泉地公認！自宅で温泉気分になれる♪ 日本名湯 夢ごころ 木曽福島

数多ある「日本の名湯」の中から「木曽福島にある温泉」をモデルに開発された入浴剤。「微細発泡にごり湯」という新開発の球状の入浴剤の微細な泡による「絹のような泡にまつまれるリラックス体験」が魅力の商品。また、各温泉地に関わる活動をおこなっている団体などに品質確認をしていただいてから販売している「温泉地公認」の商品で「木曽福島」は御嶽山などの木曽の雄大な山々を感じさせる香りで、湯色は木曽五木のぬくもりを感じさせる木肌をイメージとしたものとなっています。



製品情報 | 株式会社バスクリン 公式サイト

商品への「想い」が込められる場所

わたしたちは春頃に(株)バスクリンさまの製品開発研究所をリモートで見学させていただき、そこで設備紹介や調香師の方や研究員の方から貴重なお話をお聞きしたり実験している様子を見せていただきました。ホームページには載っていない更なる魅力や開発の裏話を知ることができたので、コラボ商品に対する理解度を深められる貴重な経験ができました。

研究内容（共通）

入浴剤と連携したバスグッズの開発のために

オリエンシートの作成

バスグッズの原案を考えた後、商品開発の計画（スケジュール）や具体的な内容（商品概要・メインターゲット層・コンセプト・製作方法・販売内容）などをグループのメンバーや企業の方と話し合いながらまとめました。シートの内容は、授業内はもちろん夏季休業中に学校に集まって内容を深掘りして明確にしたのちに、企業の方からの的確な添削のおかげで各グループ内でアイデアの具体化・統一化をスムーズにおこなうことができました。

▼企業の方と話し合う様子



▼開発グループ内で話し合う様子



▼チーム全体で案を共有する様子



開発の実現には不可欠な存在

企業では、オリエンシートがしっかりまとまっていないと商品化できません。そのため、オリエンシートはかなり重要な役割もっていることがわかります。最も時間をかけておこなう工程で商品の売り上げにも大きな影響を与えます。

いちばん大事なことは…

わたしたちがオリエンシートを作成するうえでバスクリンの方から最もこだわったほうが良い内容と教えていただいたのは『コンセプト』の設定です。コンセプトは商品開発とパッケージデザインの土台になるようで、商品のターゲット層や現状改善に必要なことがすべて含まれている内容であることが大切。ほかにも、従来品との差別化すべき点は第三者からみて共通認識されるかなり明確なものにした方がよいと教わりました。

『プロダクトデザインオリエンシート』

商品名 (ローリング)	
商品概要	開発者 (開発会社名)
商品のコンセプト	開発者 (開発会社名)
パッケージの考え方	開発者 (開発会社名)
スケジュール	開発者 (開発会社名)
備考	

▲実際に使用されているオリエンシート

バスクリン × 木曾青峰

グループ別研究内容①

金魚すくい班

商品名：お風呂でいろどり金魚すくい

コンセプト

親が少しでも長く入浴できるように手助けをする
親に子供が楽しんでいる様子を見て、喜んでもらう

ターゲット層

親とその子ども

子どもの対象年齢は3～6歳
性別問わず

目的

- 子どもとお風呂に入っている親にリラックスしてもらう
- お風呂嫌いな子にお風呂を好きになってもらう
- お風呂とそれ以外の時間も親子で楽しめる時間をつくる

バスグッズ



- お風呂で金魚すくいができるおもちゃ
- 素材は木曾五木の【ヒノキ】
- 金魚はアクリル絵の具で色を塗れる仕様
- それぞれ誤飲防止に配慮した大きさ
- すくいあみは子どもが持ちやすい大きさ
- あみの穴の数によって難易度が異なる

パッケージデザイン



- 楽しさが伝わる明るいポップなデザイン
- 色塗りする要素を強調したイラストを使用
- 現物がわかるように窓付きパッケージ
- ロゴはコンセプトにあったカラフルな配色を意識
- 裏面はイラスト付きの遊び方を記載
- 入浴剤だけのパッケージ
- 入浴剤とおもちゃの雰囲気に合わせたモチーフ
- 内面には豆知識付きのおみくじをデザイン
- 裏面は入浴剤の詳しい説明を記載

研究課程

製図



- 大まかな形を決めた
- 金魚の形は4つのパターンを作成

試作



- レーザーで切り抜き
- 焦げと角を削る
- 仕上げに塗装
- 最後に実験

パッケージデザイン



- グループ内でアイデア出し
- ibis paint でラフ制作
- illustrator でデータ制作

完成

- すべて揃った状態でバスクリンの方に提案
- 成果発表

バスコーム班

商品名：ヘアコーム『桜』

コンセプト

髪質向上
新しいデザイン
充実した入浴空間



ターゲット層

年齢、性別問わず

- 全年齢向け
- 男女問わず使える商品

目的

- 風呂でも髪のケアをできるようにする
- シャンプーやリンスの効果の増大

バスグッズ



- お風呂で使えるバスコーム
- 材の強さを強化したデザイン
- 使用した材は【サクラ】
- 使いやすさ重視
- 使用感もとても良い

パッケージデザイン



- 左側のデザインは髪をイメージ
- 赤・黄・青で人の体温を表現
- 縦に流れる構図は毛流れを意識
- ぼかしをヘアコームの使用により髪質が向上する様子表現
- 素材にはアクリルフィルムを採用
...二つ折りにすることでテキストが重なり合い、製品を挟まることで商品が見やすくなる工夫

研究課程

木材準備

- 材を使う大きさにカット
- 自動かな盤で材の厚さを整える



試作



- レーザーで切り抜き
- 焦げと角を削る
- 仕上げに塗装

パッケージデザイン



- 情報収集
- = 自分の世界観と融合
- illustrator で制作

完成

- すべて揃った状態でバスクリンの方に提案
- 成果発表

バスクリン × 木曽青峰

グループ別研究内容②・まとめ

玉手箱班

商品名：夢ノ箱

ターゲット層

5歳までの子ども

性別は問わない

目的

- ・ 子供たちにお風呂で使えるおもちゃを作ってお風呂の時間をもっと楽しく、好きになってもらいたい。
- ・ お風呂嫌いな子どもの気を引けるおもちゃをつくる

コンセプト

- ・ 上松町の浦島太郎伝説・玉手箱
- ・ 長く湯船に浸かっていると指がしわしわになる
→「煙を浴びて歳をとっちゃった」

バスグッズ



中身



仕組み

お湯の入りをよくするために底部分に穴を開け、側面にも細長い穴を開けている。

あそびかた



- ・ 入浴剤を中に入れて湯船に沈めるとまるで「浦島太郎伝説」に出てくるような泡によって「煙のように広がる」様子が楽しめるおもちゃ

- ・ 素材は【ブナ】
- ・ ヒモは玉手箱らしい落ち着いた赤色
- ・ ヒモの丸い部分は磁石

パッケージデザイン



- ・ 夢ごこちと木曽五木をイメージしたデザインのロゴ
- ・ パッケージの箱に使用した材は木曽五木の【ヒノキ】
- ・ レーザー加工機で製作
- ・ 入浴剤とおもちゃがちょうど横並びで入れられる大きさ

研究課程

制作



- ・ 材のカット、加工
- ・ 耐水ボンドを用いて接着、組み立て

実験



- ・ 一般的な湯船を想定した実験
- ・ 改善点などを探る

パッケージデザイン



- ・ ロゴデザイン
- ・ 箱の蓋にレーザーでロゴや文字を刻む

完成

- ・ すべて揃った状態でバスクリンの方に提案
- ・ 成果発表

まとめ

金魚すくい班

木材の特性をしっかりと理解できていなくて、時間がかかってしまったけど、最終的には完成させることができたのでよかったです。企業の方との連携は慣れないことも多く、大変でしたが自分たちなりに考えて話し合いながら進められました。パッケージデザインに関しては、ターゲット層の好みや商品選びの傾向などをリサーチしながら細部までこだわって制作することができました。

バスコーム班

今回使用した材の「サクラ」は硬さが適切で、加工の最中や使用中に割れにくい特性を持っています。一方で加工中に木目を誤ると割れやすいという課題もありました。このような経験を通じて、手作りの魅力とともに自然素材の特性をより深く理解することができました。世間のニーズや他の商品との差別化など、研究を進めていくうちに様々な課題が発生しとても大変だったがとてもやりがいを感じる商品開発になりました。

玉手箱班

商品を制作する時間が想定していたよりも時間が少なく、余裕を持って制作できませんでした。また、個人の作業配分に差が出てしまったので今後はきちんとバランスを取りたいと思いました。木の性質をよく理解できていなかったため、完成品ができるまでに時間がかかってしまいました。パッケージデザインは上手くレーザーで加工することができ、バスクリン様からも好評をいただけて良かったです。

お世話になった企業さま

株式会社バスクリンさま

お世話になったこと：

商品発案・商品提供・バスグッズ開発に関する情報提供
パッケージデザインの添削・オリエンシート添削など

▼公式サイト



株式会社 Tree to Green さま

お世話になったこと：

木材に関する知識の提供・環境に寄り添った木工製品のつくり方
技術面での知識の提供・環境に寄り添った木工製品のつくり方など

▼公式サイト

